

平成 30 年度仙台市図書館運営方針・事業計画

1 運営方針

「仙台市図書館振興計画（第二次）」に基づき、最も身近な生涯学習施設として、市民の文化的で豊かな暮らしに資する読書文化を育むとともに、資料や情報の提供によって市民の様々な課題解決を支援していく。

また、図書館以外の施設や専門機関、団体、個人との連携の輪を広げ、市民の多様なニーズに応じたサービスの実現を目指す。

2 めざす図書館像と実現に向けた4つの方向性

めざす図書館像「地域・市民に役立ち、共に成長を続ける図書館」

方向性 1 地域の創造性を継承・発展させるとともに、市民の課題解決や探求的活動を支援する地域・市民に役立つ図書館をめざします。

方向性 2 子どもの年齢や障害の有無に応じた図書館サービスを行う、0歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館をめざします。

方向性 3 誰もが使いやすく、どこに住んでいても情報が身近に届く、市民一人ひとりに利用しやすい図書館をめざします。

方向性 4 図書館資源の適正配分と適切な評価を踏まえた経営を行う、自らの変革を進める図書館をめざします。

3 平成 30 年度の重点

(1) 「3.11 震災文庫」の活用

各図書館で「3.11 震災文庫」を活用する企画を積極的に進めるほか、せんだい 3.11 メモリアル交流館との連携や、防災環境都市・震災復興室で今後推進予定の震災アーカイブ構築の取り組みへの参画等を通じ、活用を進めて行く。

(2) 中高生（ヤングアダルト世代）の読書支援

中高生や保護者等がいじめや命と向き合うことを手助けする取り組みや中高生を対象にした児童文学者講演会の開催、中高生の図書館サポーターによる同年代に向けた情報発信支援など、ヤングアダルト世代の読書支援を推進する。

(3) 図書館サービススポット設置に向けた調整

図書館サービススポット第1号の設置に向けて庁内外の関係組織との調整を継続する。設置にあたっては、図書館の分室や移動図書館を含めた図書館サービスの全体像や、サービススポットの効果検証方法について、検討を行う。

(4) 不明資料低減への取り組み

貴重な郷土資料等が特に多い市民図書館と利用者の多い太白図書館について、盗難防止装置の設置を進める。

4 事業計画

(1) 地域や市民に役立つ図書館となるための取り組み

	施策項目	平成 30 年度の主な取組内容
1	文化的で豊かな生活を営む基盤としての図書館サービス	<ul style="list-style-type: none"> 市民の学びを支える多様な資料の収集 資料と人をつなぐイベントの開催 各種ブックリストの提供
2	課題解決に取り組む市民の応援	<ul style="list-style-type: none"> 窓口でのレファレンスサービスや、事例集・ホームページによるレファレンス情報の提供 全館で利用可能な市民向けデータベースに医療系データベースを追加
3	情報化社会の進展に合った情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供 ホームページによる情報提供の強化 郷土資料の電子化とホームページ上での公開
4	地域の創造性の継承・発展	<ul style="list-style-type: none"> 「震災文庫」資料の継続的収集と活用 震災アーカイブ構築への参画 仙台市博物館との連携等による地域講座の開催
5	「学都仙台」を活かした大学図書館等との地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 大学図書館との相互貸借や市民が利用できる大学図書館の紹介 蔵書を持つ専門施設の情報収集と案内

(2) 0歳から読書に親しめる読書文化を育む図書館となるための取り組み

	施策項目	平成 30 年度の主な取組内容
1	乳幼児から小学生まですべての子どもが本と出会う機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> 児童コーナーの資料の充実 おはなし会等の本に親しむイベントの開催
2	障害のある子どもの状況に合ったサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> 障害のある子どもが利用しやすい環境づくり 特別支援学校等への貸出
3	ヤングアダルト世代の読書支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ホームページによる継続的発信及びSNS活用の検討 図書館サポーター等中高生が参加する取り組みの拡充 中高生をターゲットにした児童文学者講演会の開催 いじめや命をテーマにした資料に関するリストづくりや情報提供
4	学校との連携強化による子どもの読書活動の積極的推進	<ul style="list-style-type: none"> 市内小中学校でのブックトークの実施 高等学校向けサービスの本格実施など学校貸出サービスの拡充 学校司書研修の実施や情報交換
5	家庭、地域などと連携した子どもの創造性を育む読書環境を支える輪の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア向け講座の充実 養成したボランティアの活動の場の拡大 ボランティア支援のための相談会や交流の場の提供 「<small>うちどく</small>家読」を進める取り組み

(3) 市民一人ひとりに利用しやすい図書館となるための取り組み

	施策項目	平成 30 年度の主な取組内容
1	どこに住んでいても情報が身近に届くサービスの充実	・ サービススポット第 1 号設置に向けた調整
2	誰もが使いやすい図書館サービス	・ 図書館の障害者サービスをテーマにした市政出前講座の実施など利用を促進する取り組み ・ 手話通訳付講座の開催等障害のある方も参加しやすい環境づくり ・ 英語による基本的な窓口対応のための取り組み

(4) 自らの変革を進める図書館となるための取り組み

	施策項目	平成 30 年度の主な取組内容
1	仙台市民の財産として資料の計画的収集・保存	・ 集中選書や分担収集による長期的視野に立った蔵書の構築
2	図書館像を共有して市民と共に図書館づくりを推進	・ ホームページによる積極的な広報 ・ ボランティア等市民参加の促進
3	図書館資源の適正配分と有効活用	・ 市民図書館及び太白図書館への盗難防止装置の導入 ・ 指定管理者制度の将来的なあり方の検討
4	図書館サービスの評価をもとにした図書館経営	・ 図書館サービスの他都市調査等 ・ アンケート・意見箱等、利用者ニーズにもとづく改善
5	図書館職員の資質の向上	・ 多文化・多言語をテーマにしたコミュニケーション研修や地域の課題解決のためのレファレンス研修等の実施 ・ 研修内容の共有化